# Chapter 1

# 章タイトル

# **01** セクションタイトル二行に しても大丈夫

# Excelの外で入力された文字にはふりがなが設定されない

PHONETIC関数やふりがな表示をオンにしても、ふりがなが表示されない。 あるいは、氏名の列を並べ替えしても、なぜか50音順にならない。これらはすべて、元のセルにフリガナが設定されていないがゆえに起きる。

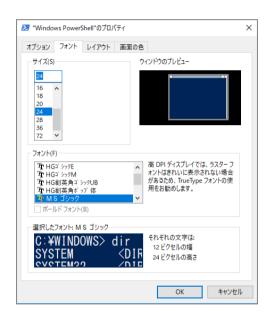
親譲りの無鉄砲で小供の時から損ばかりしている。小学校に居る時分学校の 二階から飛び降りて一週間ほど腰を抜かした事がある。なぜそんな無闇をした と聞く人があるかも知れぬ。別段深い理由でもない。新築の二階から首を出し ていたら、同級生の一人が冗談に、いくら威張っても、そこから飛び降りる事 は出来まい。弱虫やーい。と囃したからである。小使に負ぶさって帰って来た 時、おやじが大きな眼をして二階ぐらいから飛び降りて腰を抜かす奴があるか と云ったから、この次は抜かさずに飛んで見せますと答えた。

- ●PowerShellのフォントサイ ズは24に変更
- ❷倍率28%で貼り付け
- ▶リストの先頭に▶を書くと青 コメ(結果or注意)になり ます

## ページ頭にはなるべく見出しを入れたいです

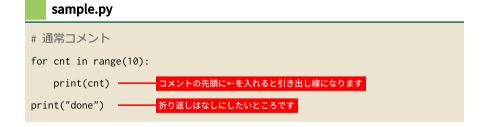
なかなか難しいところではありますが。

#### 小見出しはたまにあってもよいぐらいでお願いします



- ●PowerShellのプロパティを 表示
- 2 [サイズ] を24に設定
- ▶ダイアログ類は40%ぐらい で貼ったほうが見やすいです

本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。 本文テキスト。



ソースコードのあとの文章。

# 02 2つめのセクション

### また中見出しです

<mark>箇条書きのデザイン</mark>を決めます。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。

- 箇条書きアイテム1
- 箇条書きアイテム2
- 箇条書きアイテム3
- 箇条書きアイテム4

表組みのデザインを決めます。。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。本文テキスト。

#### 表のタイトルが必要な場合は小見出しと同じh4を使用

Header One	Header Two
Item One	Item Two
Item One	Item Two
Item One	Item Two表は必ず2行になるパターンを想定。長いテキストが入ることはよくあります。

# コラムの見出しはh5

コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。コラムテキスト。

ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテ キ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミー テキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミ ーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダ ミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ  $\blacksquare$  $\vec{y}$  $\vec{z}$  $\vec{j}$  $\vec$ キ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミー テキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミ -r+  $\forall z-r+$   $\forall z-r+$   $\forall z-r+$ ミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ □ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ**■**ダミーテ キ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミー **テキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミ** ーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ■ダ ミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテ キ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ□ダミーテキ□ダミー テキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミ ーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダ ミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ □ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテ キ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミー **テキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミ** ーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダ ミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテ キ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□ダミー テキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ■ダミーテキ□ダミーテキ■ダミ

ーテキ□ダミーテキ■ダミーテキ□